

令和 8年度予算見積調書

課室名: 会計課
担当名: 予算係
内線: 2236

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P18	大規模災害対策の推進			一般会計	警察費	警察管理費	警察施設費	警察施設整備費	
事業期間	平成18年度～	根拠法令	警察法、建築基準法			針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	16
						分野施策	0101 危機管理・防災体制の再構築	SDGsターゲット	16-6
1 事業概要 東日本大震災を機に県民の防災意識はこれまで以上に高くなっている。 大規模災害時に防災拠点となる警察施設の機能強化及び災害に強い体制の整備を継続的に進め、県民の期待に応える。 非常用発動発電機整備等経費 42,257千円				5 事業説明 (1) 事業内容 非常用発動発電機整備等経費 42,257千円 (2) 事業計画 ア 発動発電機蓄電池交換 (ア) 令和8年度 浦和西警察署ほか13施設 イ 発動発電機設備更新 (イ) 鹿手袋分庁舎 令和 8年度 更新工事 (イ) 春日部警察署 令和 8年度 設計委託 令和10年度 更新工事 (3) 事業効果 大規模災害や自然災害等により商用電力等の供給がされない場合、復旧までの時間を想定した能力(約72時間)を備えた大型非常用発動発電機等を整備し、防災拠点の機能維持を可能とする。 【活動指標(アウトプット)】 発動発電機設備の更新1か所、動発電機設備の蓄電池交換14か所 【成果指標(アウトカム)】 災害時における警察施設の電力確保(72時間)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 緊急防災・減災事業債 充当率 100% 交付税措置 70%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.7人=16,150千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		県 債							
決定額	42,257	28,000						14,257	△252,795
前年額	295,052	294,000						1,052	

事業内訳書

事業名	大規模災害対策の推進		
単位事業名	非常用発動発電機整備等経費	予算額	42,257千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・警察債	28,000	△48,000	警察署庁舎建設事業債
一般財源	14,257	13,673	
合計	42,257	△34,327	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	13,527	13,496	事務費
委託料	2,200	0	設備改修に係る設計委託料
工事請負費	26,530	△47,823	設備改修工事費
合計	42,257	△34,327	